

TBA機械工具版

電話 03(6667)1037
FAX 03(6667)1041

デジタルサイネージ提案

コンテンツもオールインワン

カーケア収益向上を支援

ムラキは、新たな販売促進・空間演出ツールのデジタルサイネージ「MSPIDigital(デジタル)」を四月一日付で本格発売する。ソフト・ハード・販売用品をオールインワンパッケージにし、初期投資費用がかからない一年契約のレンタル方式、月々レンタル料に放映コンテンツ(選択制・年四回入れ替え)も含める販売方法を採用した。店内誘引ポスターなど販促品もセットで提供。長年SS業界で培ったノウハウを生かし、カーケア収益向上を目的としたメッセージ性の高いコンテンツを提供していくのが特徴だ。

ムラキ



MSPIDigital

MSPIDigitalは、LEDで構成。導入SSは、リース、タイヤンのいずれかから、五ヶ年連続基本コンテンツ(オイル、洗車、車検、バッテリー)と履き替え、基本コンテンツ(オイル、洗車、車検、バッテリー)と四回入れ替え(年間十回)で放映する。スタンダードに代わり、二十四時間三百六十日休まず情報提供を行い、販促品として用いる。放映コンテンツはSSの事情に詳しい同社のフ

ウハワと、全国三十SSでモニタリングした現場の声を踏まえて練り上げた。動画や音源、グラフィック、音楽を使ったパリエーション豊かな内容で、デフォルメキャラクター「アバター」がわかりやすく説明するコンテンツもある。基本五コンテンツ以外にもオフショウコンテンツ(車版、版金、ワイパー、エアコンなど)を随時追加する予定。独自商品やイベントのオリジナルコンテンツの制作にも対応する。

効果実感に「快適新空間」積み重ねた「快適新空間」デジタルサイネージMSPIDigitalが「理想三年」を経て製品化された背景には、SSの店頭空間・店内空間づくりを支援するムラキの「快適新空間」プロジェクトがある。

「快適新空間」プロジェクトは、SSの自動車部品支援強化として、部品販売の前提となる車検業務の活性化を促すことを目的に、二〇一三年に開始された。二〇一五年に開始されたのが店内プランニング販売「快適ウェイティ

ンクルム」で、店頭告知物でも全面LEDバックライト搭載パネルを採用した「お手軽サイネージ」のMSPIZero(ゼロ)が登場した。そして二〇一六年に備を保持して製品化したのがMSPIDigitalで、SSのニーズをくみ取る形で積み重ねてきた、店頭・店内空間づくりの最新版。「情報発信機器」と銘打ちレンタル方式を採用したのも、表示するコンテンツの「質」を重視し、SSが効果を表せる仕組みへのこだわりが理由だ。

効果実感に「快適新空間」積み重ねた「快適新空間」

デジタルサイネージMSPIDigitalが「理想三年」を経て製品化された背景には、SSの店頭空間・店内空間づくりを支援するムラキの「快適新空間」プロジェクトがある。

からは「映像が華やかで目を引く」や「店内が明るくなる」など、好評が相次ぎ、スタッフのモチベーションアップや「新人の教材にもなった」との声も。これまでに提案してきた「快適新空間」プロジェクト(別項)の究極形ともいえるツールに同社は自信をみせる。

「快適新空間」プロジェクトは、SSの自動車部品支援強化として、部品販売の前提となる車検業務の活性化を促すことを目的に、二〇一三年に開始された。二〇一五年に開始されたのが店内プランニング販売「快適ウェイティ

ンクルム」で、店頭告知物でも全面LEDバックライト搭載パネルを採用した「お手軽サイネージ」のMSPIZero(ゼロ)が登場した。そして二〇一六年に備を保持して製品化したのがMSPIDigitalで、SSのニーズをくみ取る形で積み重ねてきた、店頭・店内空間づくりの最新版。「情報発信機器」と銘打ちレンタル方式を採用したのも、表示するコンテンツの「質」を重視し、SSが効果を表せる仕組みへのこだわりが理由だ。

ンクルム」で、店頭告知物でも全面LEDバックライト搭載パネルを採用した「お手軽サイネージ」のMSPIZero(ゼロ)が登場した。そして二〇一六年に備を保持して製品化したのがMSPIDigitalで、SSのニーズをくみ取る形で積み重ねてきた、店頭・店内空間づくりの最新版。「情報発信機器」と銘打ちレンタル方式を採用したのも、表示するコンテンツの「質」を重視し、SSが効果を表せる仕組みへのこだわりが理由だ。